

日本物理学会主催

電子計算機講習会の開催

日本物理学会は昭和34年8月31日から9月5日まで東京大学において電子計算機の講習会を開催する。初めの4日間は講義、あとの2日間は実習。

聴講料（テキスト一部代金を含む）

一般 1,600円 日本物理学会員 1,300円

学生 1,000円（賛助員の会社所属の参加者はすべて会員扱いとする）

テキスト代 400円

実習料 1,000円

定員 聴講者 450名

実習をも併せ受講する者 80名 先着順にきめる

申込期間 昭和34年6月20日～7月11日

申込宛先 日本物理学会

東京都文京区本富士町1番地

東京大学理学部内

詳しくは、日本物理学会にお問合せ下さい。

関西支部だより

昭和34年度関西支部年会記事

関西支部の本年度年会は、去る4月21・22日の両日、神戸勤労会館で開催され、下記の論文が発表された。なお第1日の11時45分から支部総会も開かれ、日本学術会議第5期会員候補者の推薦に関する件、日本気象学会理事長名で推薦する朝日賞等の候補者の推薦方法に関する件等について審議した。年会の出席者は135名に達し、盛会であった。

- | | | |
|--------------------------------|----------|-------|
| 1. 台風に伴う近畿地方の雨量の統計調査報告（第1報） | 大阪管区气象台 | 大西慶市 |
| 2. 円形擾乱の垂直構造とその移動との関係について | 神戸海洋气象台 | 太田盛三 |
| 3. 転向点附近の特異な台風経路を支配するもの | 広島地方气象台 | 藤井久治郎 |
| 4. 台風のライフサイクル（京都学説） | 京都大学 | 滑川忠夫 |
| 5. 前線強化に対するピャークネス法の適用例 | 京都大学 | 後町幸雄 |
| 6. 四国沖の Frontogenesis の解析例 | 大阪管区气象台 | 中島暢太郎 |
| 7. 降雨雲の調査——梅雨前線附近の雲について—— | 岩国航空測候所 | 中村春雄 |
| 8. 四国地方に於ける前線性豪雨時の Meso 解析の一例 | 清水測候所 | 滝野一郎 |
| 9. 1958年10月17—18日の大雨について | 高知地方气象台 | 横田直造 |
| 10. 豪雨機巧に関する一考察 | 神戸海洋气象台 | 金谷光三 |
| 11. 相当温位解析の予報への解析例 | 和歌山地方气象台 | 花沢正策 |
| 12. 広域解析による北西季節風の場における2つの型について | 舞鶴海洋气象台 | 坂根教閏 |
| 13. 足摺岬の風 | 清水測候所 | 山本大吉 |
| 14. 風の比較観測 | 室戸岬測候所 | 武田尚之 |
| 15. 淡路南部の南風について | 洲本測候所 | 中根清之 |
| 16. 島根県における春季の強風について | 松江地方气象台 | 志貴泰二 |
| | | 来海徹一 |

1959年6月

- | | | |
|--------------------------------------|---------|---------|
| 17. 友ヶ島の風浪とうねりについて | 徳島地方気象台 | 塩田輝也 |
| 18. 滋賀県注意報、警報基準検討について | | 彦根地方気象台 |
| 19. 海峡の設計風圧推定について | 京都大学 | 光田寧 |
| 20. 異常震域について | 鳥取地方気象台 | 大倉達雄 |
| 21. 隔測平均風向計（自動平衡型直流二線式）の試作 | 大阪管区気象台 | 神戸正雄 |
| 22. 隠岐地方の視程について | 岩国航空測候所 | 古都正雄 |
| | 西郷測候所 | 高梨幸雄 |
| 23. 海浜砂丘における海風の昇温に対する微細気象学的考察 | 京都大学 | 佐橋謙 |
| 24. 猿谷ダム集水域の雨量代表点の選定 | 奈良地方気象台 | 松井晋二 |
| 25. 剣山における山岳雨量について | 高松地方気象台 | 福家光雄 |
| 26. 大阪の雨に関する二、三の統計的調査 | 大阪管区気象台 | 西口敏久 |
| 27. 四国地方における量的雨量予報について | 高松地方気象台 | 松岡隆 |
| 28. 京都府雨量予報（台風による地形性渦動性降雨） | 京都地方気象台 | 今井晴 |
| 29. 京都府の晩霜と最低気温 | 京都地方気象台 | 堀竹昌治 |
| 30. 鳥取県の晩霜予報 | 鳥取地方気象台 | 水姓勝敏 |
| 31. シベリヤ高気圧の異常発達について | 舞鶴海洋気象台 | 後藤大喜夫 |
| 32. 寒気はらん後の天気変化について（秋季） | 大阪管区気象台 | 成川二郎 |
| | | 奥村慶一 |
| | | 梅原康夫 |
| 33. 暖候期における悪天ベースについて | 高松地方気象台 | 合田勲 |
| 34. 春秋期における持続的好天について | 高松地方気象台 | 菊田一郎 |
| 35. 500mb 空間平均天気図の等高線線の走向と松江における天気 | 松江地方気象台 | 新納忠寿 |
| 36. 梅雨期及びその前後における高緯度 500mb の高度変化について | 岡山地方気象台 | 福原賢治 |
| 37. 1956年春季における東西示数と偏西風、偏東風域の動向について | 高松地方気象台 | 宮本修 |
| 38. 1957年6月7月の上層 thickness 分布について | 高松地方気象台 | 三好信之 |
| 39. 日本附近における 100mb の気温変動の特徴 | 広島地方気象台 | 今田克 |
| 40. 低緯度圏界面波の研究（I, II） | 広島地方気象台 | 根山芳晴 |
| 41. 半球的に見た春季の大循環 | 広島地方気象台 | 西田宗隆 |
| 42. Rotating Dishpan の実験 | 大阪学芸大学 | 大井正道 |

関西支部役員異動

京阪神地区理事北田道男君の支部外転出に伴ない、中島暢太郎君が京阪神地区理事に、近畿地区理事青木滋一君の地区外転出に伴ない、橋本清美君が近畿地区理事にそれぞれ就任した。

関西支部月例会開催スケジュール

本年度の関西支部の月例会は下記のとおり開催される 予定です。	10月	予報技術	大阪
	11月	(未定)	(未定)
	12月	特別講演	京都
	1月	海難と気象	神戸
	2月	予報技術	大阪
	3月	長期予報	大阪

記

月	題目	開催地
6月	予報技術	大阪
9月	衛生気象	京都